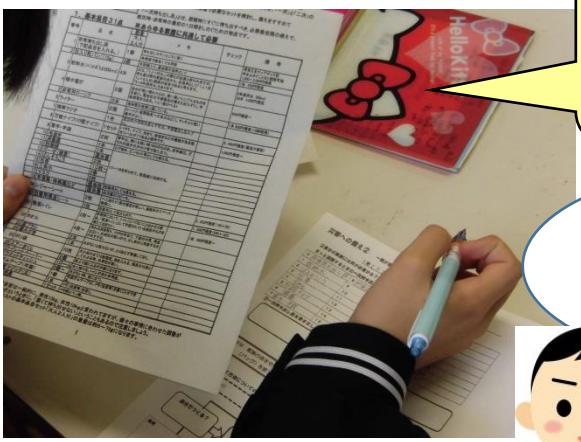
我が家のバッグを非常持ち出しバッグに変身させよう

家族のために、地域のために「自分たちができること」を実践

湖東中学校区の住まいは、海や山に囲まれており、大きな災害発生も予想されます。いつ何が起きてもすぐに避難できるよう防災訓練を何度も行っています。実際に災害にはあっておらず、怖さを実感していないため、家庭内で災害の備えをしている家庭はわずか３７％です。しかし、いつ災害がやってきてもおかしくありません。そこで、過去の災害の例や新聞記事から非常時の状況を予測し、非常時に自分の命、家族の命を守り抜くをテーマに、「さっと持ち出せ」「身動きしやすく」「必要なものが十分入る」バッグを生徒自身がつくる取り組みをしています。

①非常持ち出しバッグの中身を考えよう。



市販の防災バッグに入っている基本品目を参考に、さっと避難するときの一次持ち出し品リストを考える。

健康に関するものが多いし、意外にも重い。普段必要な物が多い。

一次持ち出し品を準備するには、必要な物を入れるバッグが家族分必要だな。どうしよう？

②必要な物を入れるバッグの準備をしよう。

我が家のバッグを非常持ち出しバッグに変身させるぞ！！

ミッション1

・どんな方法でバッグを準備するか

・自分で作る？→**家にあるバッグを使う**←買う？

・費用もそんなにかからないしリサイクルできるけれど、機能性は大丈夫かな。

ミッション2

・市販のバッグに施されている機能を調べて、どのくらい命を守る効果があるのかルーブリックを作って検証しよう。

・①肩幅広ベルト②持ち手③反射版④ポケット⑤マチ⑥ネーム

・⑦開閉機能⑧防水生地⑨すべり止め⑩目印

ミッション3

・変身アイテムを使って非常持ち出しバッグになるアイデアを出し合う。

・ミニタオル、ズボンのポケット、安全タスキ、アルミホイル、厚紙

・ネームシール、ファスナー、ボタン、古いカッパ、輪ゴムなど

【実践例】

小学校で製作したナップサックを非常持ち出しバッグに変身

身動きしやすく
必要なものが
入るバッグにし
たい！

《バッグの課題》

〇肩紐が細くて肩に負担がかかる。

〇肩紐が細いので走るとずれる。

〇ポケットがなく小物が整理整頓できない。

〇布なので雨に弱いのが心配。

変身アイデア

①ハンドタオルで肩紐を幅広くして走りやすく。

②ズボンのポケットを使って小物収納可能に。

③雨を防ぐため古いカッパを縫いつけた。

④暗くても目立つように安全タスキ接着。

家にたくさんあるエコバッグを非常持ち出しバッグに変身

開け閉めでき
て、丈夫なバッ
グにしたい！

《バッグの課題》

〇ファスナーなどがないので、物が落ちやすい。

〇自分の物と分かる、目印がない。

〇生地が薄いので破れやすいかも。

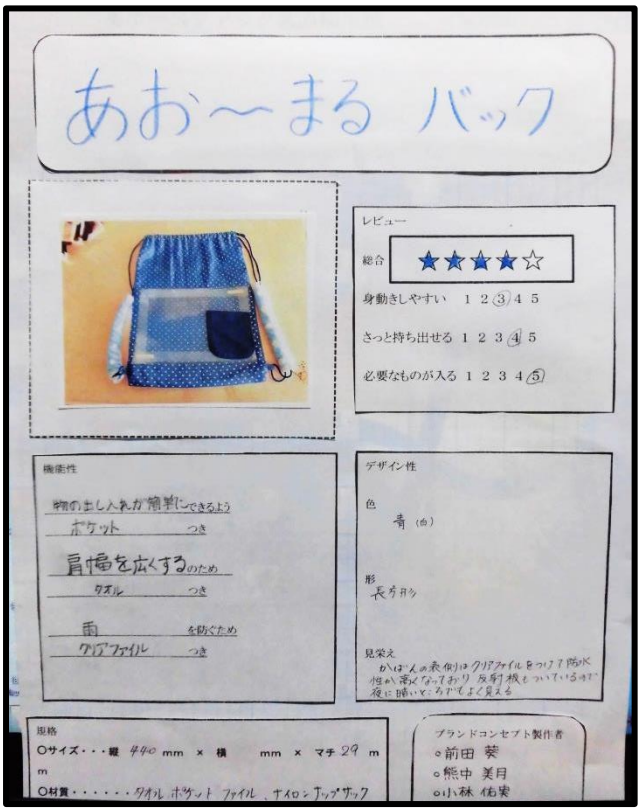
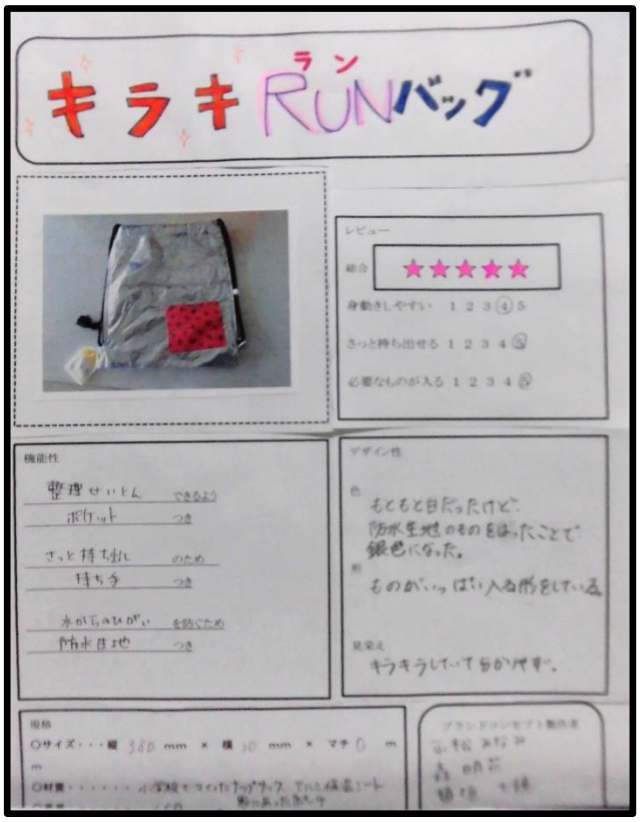
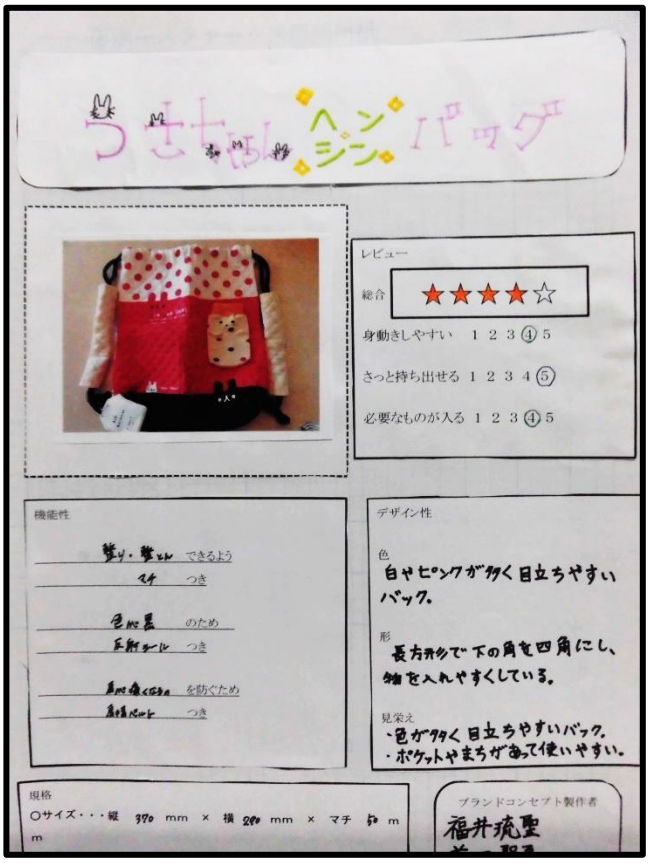
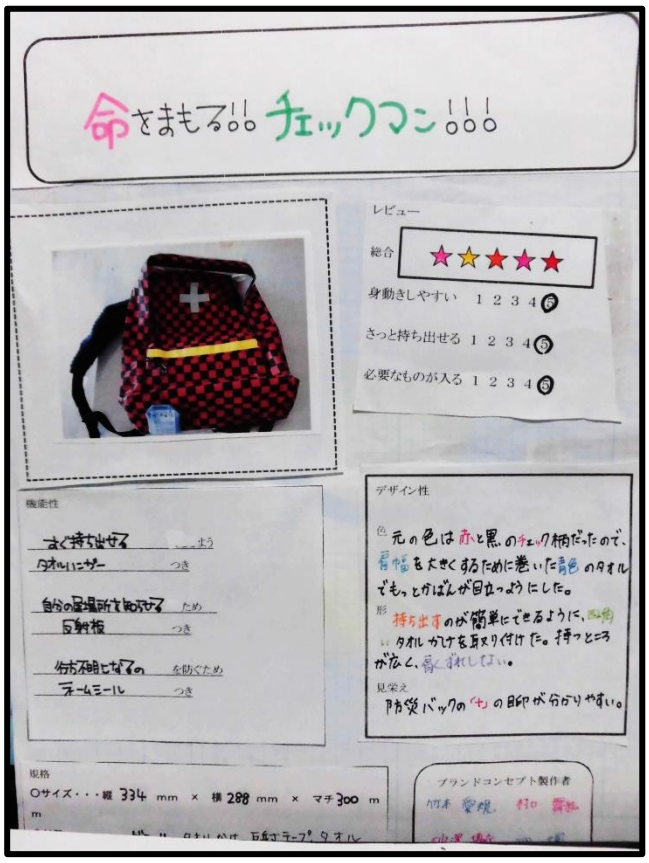
変身アイデア

①表面にペットボトルホルダーを取り付け、さっと水分が取り出せる

②入口にマジックテープをつけて、開け閉め可能に。

③目立つ色のタオルを縫いつけて丈夫なバッグに。

④ネームホルダーを作って取り付けた。

【そのほかにもいろいろなアイデア】

防水のために、クリアファイルを取り付けたり、キルティングのバッグ保冷用アルミシートを縫いつけたり、靴下がポケットに、ネームシールを切って、非常用の目印をつけたりと身近にあるもので大変身できます。